

令和4年度仙台市若林障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け教室 「フライングディスク体験教室（ミニ健康講話付き）」

令和4年8月21日
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年8月11日（木）仙台市若林障害者福祉センター3階研修室（大）にて、令和4年度仙台市若林障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け教室「フライングディスク体験教室（ミニ健康講話付き）」を開催しました。

仙台市障害者スポーツ指導者協議会 会長 志賀国男 氏をお迎えし、6名の方に参加していただきました。

今回は、フライングディスクの正式種目であるアキュラシー（直径91.5cmの円形にディスクを通すゲーム）とディスクゲッター（パネルをディスクで落とすゲーム）の2種類のゲームを楽しんでいただきました。

最初はコントロールが定まらず、なかなか得点が上がりませんが、練習するにつれて、上手に飛ばせるようになっていました。

最後に、当センター看護師による熱中症予防について、クイズ形式で話をして教室を終りました。

参加された方々からは、「11時からではなく時間をたっぷり取ってしたほうが良い」、「とても楽しかった、健康講話も良かった」などのご意見をいただきました。

今後も皆さまのご意見をお伺いし、コロナウイルス等の感染症対策を行いながら、楽しめる教室を企画していきたいと思っております。

